

セフィ NGO国際子ども教育基金 (CEFI) 2007年活動報告

2007年9月17日から26日まで、NGO 国際子ども教育基金の向村春樹がアフガニスタンのカブールを再訪いたしました。

現在カブールのNGO・CWEFと共に識字教室と洋裁教室を運営、カブール市の西の外れ(ダステバルチ・マハトブカラ地区)に家を一軒借りて、そこを活動拠点としています。この地区はパキスタン、イランからの難民帰還者が多く暮らす貧困地区です。

識字教室、洋裁教室は共に週5日間、午前と午後各2時間の2部制で教育と訓練を実施しています。識字教室では現在、8歳から37歳まで110名の生徒が学んでいます。最も多い年齢層は15歳から20歳ぐらいの女性で、この年齢の女性たちは、かつてのタリバン政権時代、女性には教育はいらないという政策の犠牲となった世代です。

この地区での現地NGO・CWEFの存在意義は非常に大きいといえます。社会的に女性の地位が低い

アフガニスタンで女性が中心となって、自立のための一歩を踏み出していること、地域住民の信頼も高く、支援活動の実績が上がっていることが確信できました。

今回の訪問では、かねてから要望のあった洋裁工房(小さな工場)の設立にあたりました。これは洋裁教室を終了した技術の優れた人たちの受け皿となるもので、将来的には「アフガン女性が経営するアフガン女性のための工場」への布石となるものです。

平穏な暮らしが営める平和な国へと復興変革を遂げるためには、母親、女性が経済力を持ち、社会の一翼を担うようにならないと成し得ないと考えています。

平和を愛する人を育てる支援には長い時間と忍耐が必要。継続支援が私たちの使命です。



国際子ども教育基金 (CEFI) 会計概要報告

◆ 支援金 (預かり金) 概要

2007年4月～2008年3月

前年度より繰越金	¥984,552
支援金総額 (アートG)	¥2,656,412
大阪仏教青年会	¥476,972
大阪・ギャラリー砌	¥504,505
金沢・シェヌウ	¥345,105
大阪・ギャラリー縁	¥177,828
その他	¥144,482
合計	¥5,289,856

◆ 支援金 (支出) 概要

CWEF (アフガニスタン・カブール) への支援金 (2007年4月～2008年3月まで、送金手数料含む)	¥2,976,000
2007年9月 (成田～カブール交通費・宿泊代など)	¥337,830
・新規プロジェクト立ち上げ費用 (テーブル・マシンなど)	¥405,448
・冬季ストーブ代など	¥83,540
税金・税理士費用など	¥215,580
通信費	¥32,855
チャリティー運営費 (告知プリント代・施設使用料など)	¥240,698
その他諸経費	¥240,000
合計	¥4,531,951
来年度への繰り越し	¥757,905

※CEFIの活動に共感を寄せていただいている方々が、いろいろな形で協力くださっています。クッキングアートの大森いく子さんは創作菓子の売上から、イラストレーターの佐古百美さんは自作のカレンダーの売上から、BeLL worksの町田淳子さんは英語教材の売上から、それぞれ一部をCEFIにお振り込みいただいています。本当にありがとうございます。